



日本共産党 北区議会議員

# のの山けん 区政レポート

<http://kyoukita.jp/nonoyama/> mail@ken-nonoyama.com

No.412 2016.11.23

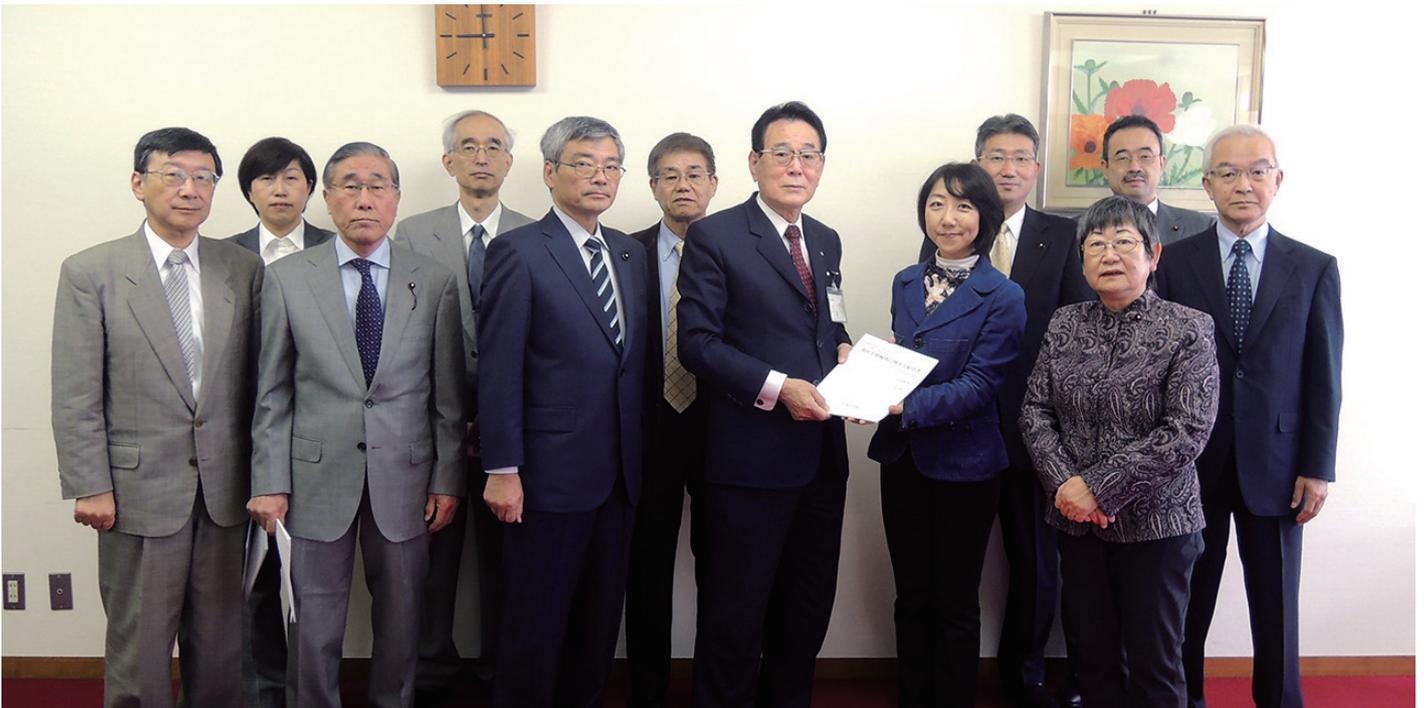
日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は  
お気軽に **090-2156-3510**

# 区民の願い、実現を

そねはじめ都議と日本共産党北区議員団が花川区長に新年度予算要望



花川区長（右から6人目）に予算要望書を提出する、そねはじめ都議（左から5人目）と北区議員団議員団 =11月22日、北区役所

## 医療・介護、子育てから まちづくりまで405項目

そねはじめ都議と日本共産党北区議員団は22日、花川区長に「2017年度北区予算編成に関する要望書」を提出しました。

要望書はこの間、区内で活動する諸団体

や各界の方々から寄せられた要望を9つの柱405項目にまとめたもので、山崎たい子区議団幹事長が重点項目を読み上げ、実現を求めました。

そねはじめ都議は、東京都が保育園待機児童解消に向けた大型補正予算を組んだことを紹介し、「北区においても認可保育園の大幅定員増に向けて努力をお願いしたい」とのべま

路線や優先整備路線など都と区が進める都市計画道路事業については、「住民の声をしっかり聞き、納得が得られないものは中止・撤回を都に求めるべき」と要望しました。

### 道路事業代替地は十分な協議の上で

申し入れの場で、私は、東京都が旧赤羽中跡地に補助86号線など道路事業の代替地を求めていることについて、花川区長に「学校跡地活用検討委員会では、委員長が都との十分な協議を促した。その前提として、地元住民の意見に耳を傾けてほしい」と求めました。

(のの山けん)



JR 赤羽駅高架下にある現在の赤羽区民事務所

# 今議会の焦点は

## 条例改正、契約案件、補正予算など47議案

24日から始まる北区議会第4回定例会には、13件の条例改正のほか、契約案件など31件、補正予算3件の計47議案が上程されます。

### 赤羽区民事務所が南口に移転

繁忙期に最大5時間待ちなど区民事務所の混雑を緩和するために、赤羽区民事務所と、駅南口高架下の赤羽エコー広場館の位置を交換するための条例改正が提案されます。区民事務所は来年2月13日に新たな場所に移転、年末から一時休業となるエコー広場館は4月にオープンとなります。

### 新たに認可保育所3園を開設

待機児解消に向け、来年4月から新たに3つの認可保育所を設置する条例改正が提案されます。

王子本町保育園分園は、本園からすぐの場所に設置、0歳児9名の定員となります。北区役所滝野川分庁舎の旧校庭に設置される音無つぼみ保育園は1歳児34人、あじさい荘隣の空き地に設置される清水坂つぼみ保育園は1歳児30人の定員となります（歳児別定員はいずれも初年度）。

区は来年度も定員を上回る入所の応募が見込ま

れることから、1000人以上の定員増をめざして対策を進めています。

### 男女共同参画センター名称変更

北とぴあ6階にある北区男女共同参画センターの名称を「東京都北区スペースゆう」に変更する条例改正が提案されます。

区の努力にもかかわらず、男女共同参画センターの認知度が20・4%

にとどまっていることを理由にあげていますが、「スペースゆう」だけでは何の施設か分かりづらいため、男女共同参画活動拠点であることの周知には工夫が求められます。

### 赤羽会館に指定管理を導入

新年度から赤羽会館の管理・運営を民間法人に任せ、利用料金制を導入する議案が提案されます。

## 赤羽東診療所 健康まつり

20日、恒例の赤羽東診療所健康まつりが赤羽公園で開かれました。好天に恵まれ、会場は大賑わいでした。(のの山けん)

